

ささえあい



かわら版

地域名

あさい
浅井

人口

2,913
人

世帯数

1,003
世帯

自治会数

10
自治会

65歳以上

789
(高齢化率) (27.1%)

ひとり暮らし

高齢者数

107
人

第3層生活支援 コーディネーター

4人

※令和4年3月現在

ささえあい事業の取り組みの経過

- 平成29年5月 地域支え合いネットワーク事業申請
第3層生活支援コーディネーターの配置
- 平成29年6月 地域課題会議の開催
資源マップの作成
- 平成29年10月 高齢者へのアンケート調査実施
「浅井ふれあい館」開催準備・サポーター募集
- 平成30年4月 集いの場「浅井ふれあい館」オープン
「ちょこっとサポーター」の募集
(健康づくりボランティア等30名の登録)



あさい
浅井
地域

1 地域のすばらしさ&不安を話しあおう！

地域課題 会議

- 1回目 平成29年6月
- 2回目 平成29年7月
- 3回目 平成29年8月
- 4回目 平成29年11月

誰もがいつまでも住み続けられる地域を目指して地域課題会議を開催しました。1、2回目は、浅井地区の現状解析や公的機関・商店などを記載した生活資源マップを作成しました。3、4回目は地域課題の確認や具体策の検討を進め、アンケートに基づき、集いの場「浅井ふれあい館」の設置を決定しました。



地域をつよみ



各自治会ごとのまとまりがあり、一体感があるね！
伝統行事やイベントが多く、地域の三世代交流があるよ！

商業地域（イオン）が近くて便利！高岡市も近いよ！



積極的に地域活動のお手伝いをしてくれる気のいいおばちゃんがたくさんいるよ！

高齢者のサロン活動が活発だと感じるよ！



地域をやわみ



浅井地区全体のつながりが少なくなってきたように感じるよ。



コミュニティセンターや公民館まで遠い。車がないとどこにも行けない。高齢者になるとどこにも行けない。



若い世代の住民が多い地区では、自治会等の役職の担い手が少ない。



地域行事に参加しない人が増えているように思う。



わたしたちにできること

高齢者から若者まで老若男女が集える場所を作ろう！



集いの場のない地区に集いの場を作ろう！サポーターを集めよう！



各自治会に「ささえあい」について周知し、積極的に協力してもらおう！



各地区のサロンや100歳体操グループとの連携を深めよう！

2 地域の方向性を決める、活動の羅針盤！

地域づくり 計画表

課題（ニーズ）

- 交通が不便
- 車の運転ができないと不便
- 高齢者のふれあいの場の維持、充実が必要
- 子供達の楽しめる場が少ない

目標（目指す地域像）

- 高齢になっても買い物、通院が出来るようにする
- ふれあいの場の参加者を増やす
- 自治会間の交流が活発な地域
- 世代間交流が活発な地域
- 地域ふれあいサロンや100歳体操の充実

※100歳体操とは、「きらら射水100歳体操」の略で、日常生活に必要な（持つ、立つ、歩く）筋力アップさせる介護予防運動のことです。

計画（取り組むこと）

- 集いの場「浅井ふれあい館」を浅井コミュニティセンターに設ける
- 各地区で「出前教室」を開催する
- 自治会間交流として「ささえあいを考える会」を年1回程度開催する
- 公民館やコミュニティセンターの利用を促進する
- 「浅井ふれあい館」の活動内容を周知する
- 「浅井ふれあい館」までの送迎の仕組みを検討する
- 浅井コミュニティセンターに來ている移動販売車の販売場所を増やす
- ネット販売、宅配サービス、病院の往診などを周知する

3 やってみました！ご報告

活動事例

浅井ふれあい館の開催

- 活動日 毎週木曜日（祝日、第5週目はお休み）
 - ・13時30分～ 100歳体操
 - ・14時30分～ 茶話会
- 参加費 茶話会参加者は100円
- 場 所 浅井コミュニティセンター
- 詳しくはコミュニティセンターへ（☎52-4702）

ちょこっとサポーター（ボランティア）の協力を得て浅井ふれあい館を運営しています。写真は令和4年4月7日に開催した「お花見茶会」の様子です。



2 ノルディックウォーキング体験会の開催



令和3年10月21日、浅井ふれあい館に参加されている方を対象に、ノルディックウォーキング体験会を開催しました。ノルディックウォーキングは、2本のポールを使用することで、上半身が起き、姿勢が改善され、呼吸がしやすく、疲れにくくなる効果があります。体験会後すぐにポールを購入された方もおられ、とても好評でした。

3 浅井地区出前教室の開催



浅井ふれあい館の様子を体験できる出前教室を新たな取り組みとして始めました。浅井地区のサロンへ出向き、レクリエーションなどを一緒に楽しんでいます。



射水市 地域支え合いネットワーク事業

事業の概要

「射水市地域支え合いネットワーク事業」は、地域の皆さんが、いつまでも安心して暮らし続けられる地域を目指して、地域の課題を地域全体で共有し考える、**地域の皆さんによる、地域の皆さんのための事業**です。

子どもから高齢者まで見守りが必要な方たちを、「困ったときはお互い様」の気持ちで、**他人事ではなく我が事として、助け合い・支え合い**ができる地域の**つながり**を作ります。

目指すもの

- 1 高齢者の健康寿命を伸ばそう**
- 2 要支援者の重度化を防ごう**
- 3 見守りあい、助けあいができる地域を維持しよう**



目標（目指す地域像）
いつまでも安心して暮らし続けられる地域

あなたの地域にもいます！

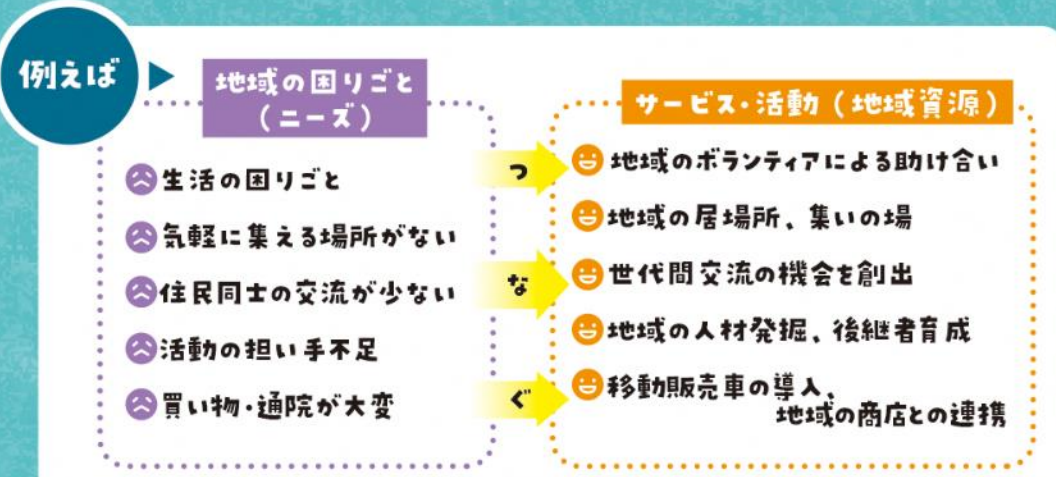


地域での支え合いの仕組みづくりを
「生活支援コーディネーター」が
お手伝いします！

どんな人？ 生活支援コーディネーターは、**人と人、人と地域を「つなぐ」役割を持つ人**です。

具体的な役割

- 地域内の各種団体との連絡調整をする
- 地域の困りごと（困っている人）を適切な**地域資源**（地域の居場所や福祉サービス）につなげる など。



編集後記



コロナ禍で「浅井ふれあい館」が約1か月半の休館。再開時しばらくぶりの顔合わせに「あんた!! たっしや やったけ」との再会を喜び、賑やかなこと。休み中でも体を動かすことを欠かさなかったと話される方もいらっしやり、改めて集いの場の必要性を感じました。

浅井ささえあい協議会では、毎月コーディネーター会議を開き、より楽しい集いの場になるようイベント計画を立てています。また、いきいきサロン（教室）やきららか射水100歳体操グループとの連携を図り、見守り合い助け合いができる繋がりを持ちたいと思います。このかわら版を通して、少しでも興味を持って参加、利用してくださる方が増えることを願っています。



記・浅井ささえあい協議会
（第3層生活支援コーディネーター）一同

浅井 地域の担当は…

\\ 私たちもお手伝いします! //

大門・大島地域包括支援センター
TEL：0766-52-0800 FAX:0766-52-6800
所在地：射水市中村20番地（特別養護老人ホームこぶし園内）



射水市地域福祉課
TEL：0766-51-6625 FAX:0766-51-6657
所在地：射水市新開発410番地1